



平成28年11月号

# きばちゃんず ボイス

堺市議会議員木畑ただし市政報告

Vol. 90

## 待望の病児保育施設が中区内にオープンします！



これまでも保育需要の高まりにしっかりと対応できる病児・病後児保育施策の重要性について議会で繰り返し訴えてきました。  
→平成25年6月10日大綱質疑 「とにかく働くお父さん、お母さん、安心して子どもを預けられる環境、これをつくっていただきたいなと思います。理想を言えば各区1カ所、できれば駅近ということでお願いをします。とにかく設置へ向けて一層の御努力をお願いしたいと思います。」この頃はまだ1カ所だった病児保育が、今では市内に4カ所を数えるまでに充実してきました。今回、5カ所目の施設として、**念願であった地元中区への開設が決まりました！**訪問型病児保育事業ですすで実績のあるNPO法人の運営により、近隣病院との医療機関連携型施設として、東山地域に**来年3月1日の開設が予定**されています。名実ともに子育て応援日本一のまちづくりを目指して引き続き頑張ります！

## 10/1. 2、10/8. 9 堺は祭り一色に！



10月の堺は各地域の熱気で熱く燃えています！前半戦は深井八町の澤町で、後半戦は陶器十町の辻之で存分に祭りを楽しみました！



## 10/25 文教視察で仙台市へ！



初日は震災を風化させないよう、教育の中にいかに防災の視点を盛り込むかについて研修。二日目はカタールからの復興支援基金や多くの企業からの支援で開設された、「仙台子ども体験プラザ事業」を見学しました！



## 「教育は人」指導体制充実に向けて

### 教職員配置について市長、教育長と議論

今議会では府費負担教職員の権限移譲後の堺市内の教職員の配置について議論をしました。「府費負担」という言葉からも分かるようにこれまで一定大阪府の影響があった堺市内小中学校の先生の配置を堺市で決めることが出来るようになり、特に加配教員（法律で定められた定数に上乗せして配置される職員）については堺市として国と直接交渉ができるようになります。堺市内の先生の数をしっかりと確保すべきとの木畑の指摘について、石井教育長からは「小規模校にもしっかりと配慮する」また、竹山市長からは「学力向上、生徒指導、特別支援教育きめ細やかに対応できる体制づくりをはかる」との答弁でした。

## 安全な給食のためにも働きやすい給食場の実現を要望

その他にも、給食調理場に関して、温暖化が原因なのか、近年の猛暑で夏場は劣悪な労働環境になっている現状を踏まえ、適切な温度管理に向けた具体的な対策をしっかりとやってほしい旨を。また、京都で視察した不登校の生徒のために新設された中学校での取り組みを踏まえ、堺でも参考にしてこれまで以上に思い切った不登校対策を進めて欲しい旨、議論を深めました。



## 木畑ただしのプロフィール

昭和51年7月19日生 妻・一男二女  
と5人家族 大教大附平野中卒、大学入学検定合格、甲南大学法学部卒、同志社大大学院中退、衆議員公設秘書、水産会社役員を経て、平成23年4月に堺市議会議員に初当選。平成27年4,552票ものご支持を得て2期目当選を果たす。現在堺市議会議員（2期）、民進党大阪府連幹事長、堺高石JC理事としてより良い堺創りに奮闘中！

問合せ 事務所☆堺市中区深井沢町3287 MAIL☆info@kibata.jp